

## 市史活用推進事業及び資料レスキューについて

## 1. 令和元年度事業（令和2年2月12日以降の内容）

## (1) 印刷物

『「仙台市史」活用資料集 vol.8 青葉区の歴史探し—東部—』  
(A4判 24頁 1,300部作成 令和2年2月29日発行)

## 2. 令和2年度事業予定

## (1) 印刷物

- ・『市史せんだい』Vol.30 (A5判 128頁 1,000部) →中止  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定した座談会や資料調査が行えず、紙面の構成が難しいことから今年度の発行は中止し来年度に延期する。
- ・『「仙台市史」活用資料集』の増刷  
vol.1～vol.8のうち、vol.1～6が完売。増刷号数および増刷数は調整中。

## (2) 普及活動

## ①市史講座

(当初予定)

- ・第40回 SMMA クロスイベント「仙台市内の城館」→中止  
日時：7月4日（戸）13:30～16:00  
会場：東北学院大学8号館押川記念ホール

※東北学院大学博物館と共催し、SMMA クロスイベントとして実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

(変更後)

- ・第40回市史講座「災害と資料保存・活用」  
日時：11月14日（土）13:30～14:30  
会場：仙台市博物館ホール（定員40名）  
講師：川内 淳史氏（東北大学災害科学国際研究所准教授）

- ・第41回市史講座「仙台の気象災害・飢饉の歴史」  
日時：11月21日（土）13:30～14:30  
会場：仙台市博物館ホール（定員40名）  
講師：菊池 勇夫氏（一関市博物館館長）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講演時間を短縮して2日に分け、聴講可能人数を縮小して申込み制で実施する予定。

## ②図書館連携講座

- ・「狩った、蹴った、打った！—仙台のスポーツあれこれ—」→中止  
日時：7月23日（木・祝）13:30～15:00  
回以上：せんだいメディアテーク1階オープンスクエア  
講師：伊藤恒子氏（仙台市民図書館司書）、菅原美咲（当館学芸員）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

- ・「城の建築と美術・絵画（仮）」  
日時：10月31日（土）13:30～15:00

会場：せんだいメディアテーク 1 階オープンスクエア  
講師：丑田美佐子氏（仙台市民図書館司書）、樋口智之（当館学芸普及室長）  
※開催方法について仙台市民図書館と今後協議を行う。

③まちなか博物館講座

・第 8 回「美を愉しむところをつなぐー福島美術館の優品たち」→中止

日時：5 月 16 日（土）13:30～15:00

会場：東北工業大学一番町ロビー 2 階ホール

講師：小田嶋なつみ（当館学芸員）

※共催者である東北工業大学と協議し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

・第 9 回「仙台藩の絵画（仮）」

日時：10 月（予定）

会場：未定

講師：寺澤慎吾（当館学芸員）

※東北工業大学と協議し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためインターネットでの配信を検討中。

④はじめての「くずし字」（東北大学上廣歴史資料学研究部門との共催事業）

日時：令和 3 年 1 月～2 月に 2 回連続講座を 2 回検討中

会場：未定

講師：検討中

※開催方法について上廣歴史資料学研究部門と今後協議を行う。

**(3)資料レスキュー事業**

①東日本大震災 10 年「仙台の災害の歴史・資料レスキューパネル展」

仙台の災害の歴史および資料レスキュー活動に関するパネル展示。

期間：令和 3 年 2 月 9 日～6 月 20 日（予定）

会場：仙台市博物館内ミュージアムストリート（予定）

②仙台防災未来フォーラム 2021 への参加（予定）

「東日本大震災が史跡に与えた影響と被災資料の保存活動(仮)」パネル展示（ブース出展及び関連冊子の配布）

日時：令和 3 年 3 月 7 日

会場：仙台国際センター展示棟防災未来フォーラム